



平成 23 年 6 月 29 日  
内 閣 府  
政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)

## 平成 24 年度予算編成における「科学技術重要施策アクションプラン」 に関するご意見募集

総合科学技術会議は、予算編成プロセスの改革を進めるため、平成 23 年度に引き続き、平成 24 年度科学技術重要施策アクションプランを策定します。

アクションプランのねらいは、総合科学技術会議が最も重要と考える施策の方向性を概算要求前に示すことによって、政府全体の科学技術予算の重点化を誘導することにあります。

策定に当たっては、総合科学技術会議が中心となり、関係府省や外部有識者との意見交換の結果や、国民の皆様からのご意見を適切に反映させながら検討することとしています。

そこで、アクションプランを策定するにあたり、国民の皆様からのご意見を広く募集いたします。

### 記

#### 1. 概要

平成 24 年度アクションプランにおいては、第 4 期科学技術基本計画の再検討の状況や、「当面の科学技術政策の運営について」(平成 23 年 5 月 2 日)を踏まえ、科学技術分野における平成 24 年度予算(今後平成 23 年度補正予算が編成される場合には、そこへの反映も含む)に関する重点化の方向性を示しています。

まず、平成 24 年度アクションプランにおいて推進する柱として、次の4つの「重点対象」を設定しました。第一に、東日本大震災を踏まえた新たな柱として「復興・再生並びに災害からの安全性向上」を重点対象としました。次に、昨年度に柱とした「グリーンイノベーション」及び「ライフイノベーション」については、我が国の現状を踏まえて内容の見直しを行うこととしました。さらに、科学技術イノベーションを支える基盤である「基礎研究及び人材育成」を重点対象に加えました。

その上で、重点化の方向性を明確にするため、これら4つの重点対象ごとに「目指すべき社

会の姿」を設定し、それを実現するために解決する必要がある「政策課題」を示しました。また、これらの政策課題を解決するために最優先で進めるべき取組を「重点的取組」として示しました。

各重点対象における具体的な重点化の方向性については、本文のⅡ～Ⅴに記述していません。

なお、今回示した目指すべき社会の姿、政策課題及び重点的取組については、現時点で総合科学技術会議が重要と考える方向性であり、検討中のものです。

## **2. 意見募集ページ**

<https://form.cao.go.jp/cstp/opinion-0021.html>

## **3. 募集期間**

平成 23 年6月 29 日(水)～平成 23 年7月8日(金)15 時

## **4. 意見募集文書**

・科学技術重要施策アクションプラン(パブリックコメント募集案)(PDF)

<http://www8.cao.go.jp/cstp/pubcomme/action24/honbun.pdf>

## **5. 参考資料**

・答申「科学技術に関する基本政策について」見直し案に関するご意見募集(プレスリリース)

[http://www8.cao.go.jp/cstp/pubcomme/kihon4\\_shinsai/release.pdf](http://www8.cao.go.jp/cstp/pubcomme/kihon4_shinsai/release.pdf)

・「当面の科学技術政策の運営について」(PDF)

<http://www8.cao.go.jp/cstp/output/20110502release.pdf>

## **6. その他**

いただいたご意見に対する個別の回答はいたしませんので、予めご了承願います。

いただいたご意見はとりまとめ後、内閣府ホームページ等で公表させていただきます。

個人情報に係る項目については公表いたしません。個人情報につきましては内閣府ホームページ個人情報保護方針に沿って適切に管理させていただきます。

以上

(お問い合わせ先)

内閣府 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付

イノベーション推進室 神原、吉田

電話:03-3581-9326(直通)

科学技術政策に関するHPアドレスはこちら

<http://www8.cao.go.jp/cstp/s&tmain.html>